議案第 号

宝塚市新型コロナウイルス対策思いやり応援基金条例を廃止する条例の制定 について

宝塚市新型コロナウイルス対策思いやり応援基金条例を廃止する条例を次のとおり制定 するものとする。

令和5年(2023年) 月 日提出

宝塚市長 山 﨑 晴 恵

宝塚市条例第 号

宝塚市新型コロナウイルス対策思いやり応援基金条例を廃止する条例 宝塚市新型コロナウイルス対策思いやり応援基金条例(令和2年条例第22号)は、廃止する。

附則

(施行期日)

1 この条例は、令和6年6月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による廃止前の宝塚市新型コロナウイルス対策思いやり応援基金条例の規定 より積み立てられた基金の残額は、宝塚市ふるさとまちづくり基金(宝塚市ふるさと まちづくり基金条例(平成20年条例第37号)第1条に規定する宝塚市ふるさとま ちづくり基金をいう。)に同条例第6条第5号に規定する事業を実施するため、積み 立てるものとする。 宝塚市新型コロナウイルス対策思いやり応援基金条例を廃止する条例の制定について(概要)

Ⅰ 廃止する基金の内容

- (1) 名称 新型コロナウイルス対策思いやり応援基金(以下、「基金」という。)
- (2)目的 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止、新型コロナウイルス感染症に関する医療提供体制の整備、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた地域経済及び住民生活の支援等に資するため、新型コロナウイルス対策思いやり応援基金を設置する。

2 基金創設の経緯

市民や事業者、団体等から、新型コロナウイルス感染症対応への支援をするための寄附を希望する声が寄せられたこと、また、令和2年(2020年)5月25日に市議会において、基金創設についての決議がなされたことを契機として、基金条例を制定し、寄附の募集を開始したもの。

3 基金の廃止理由

新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類に移行し、当該基金の役割が一定終了したため

- 4 基金への寄附の受け入れと基金の活用事業について 別紙一覧のとおり
- 5 基金の残額と条例の廃止の手続きについて

基金の残高は現在運用中であることから、運用期間が終了する令和6年 5 月に残高を「ふるさとまちづくり基金」に積み立てたのち、条例を廃止することとする(令和6年6月1日施行)。

また、「ふるさとまちづくり基金」に積み立てた基金の残高は、「宝塚市ふるさとまちづくり基金条例」に規定する「安心して暮らせるまちづくりに関する事業」として、ワクチン接種に係る経費等、今後の新型コロナウイルス感染症対策の関連事業に活用する。

6 その他

近隣市における新型コロナウイルス感染症対策に限定した寄附の受付状況 (令和5年9月30日時点)

尼崎市 受付なし、西宮市 受付なし、伊丹市 受付なし 川西市 受付なし、三田市 受付中

1 基金への寄附の受け入れ額

(単位:円)

年度	金額
R2	63,923,888
R3	17,553,061
R4	6,530,829
R5	145,815
合計	88,153,593

2 基金の活用事業 (単位:円)

		事業内容	総事業費	
年度	事業名			うち、思いやり 基金充当額
R3	新型コロナウイルス感染症対策市内事業 者支援事業(市内店舗キャッシュレスポイント還元事業委託料・負担金)	市内店舗の利用者が物品等購入時にキャッシュレスの決済サービスを利用した場合、プレミアムポイントを付与し、消費を拡大させることで市内経済の活性化を図る。	216,044,044	29,780,000
	新型コロナウイルス感染症対策市内事業 者支援事業(商店街お買物券・ポイント シール事業補助金)	商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付商品券の発行やポイントシール事業を支援する。	108,680,000	28,453,000
	園芸振興事業	外出機会を減らし、自宅でできる趣味を模索する人が増える中で、 園芸体験パックのプレゼント等を通じて園芸の魅力を新たな層に 発信するとともに、地場産業である花や植木の振興を図る。	3,885,200	2,845,000
	文化振興事業	舞台芸術や展覧会等の文化活動を自粛・縮小せざるを得ない状況に置かれた団体等に対し、公演・展覧会実施に係る経費の一部を補助することで、市内の文化芸術の振興を図る。また、屋外コンサートや公演のライブ配信など、「新しい生活様式」を取り入れた文化芸術の表現方法に取り組もうとする個人・団体に対して、技術支援を行う。	3,652,657	2,845,000
	病院事業会計補助金	屋根がない露店駐車場内で、対象者が乗車のままPCR検査検体を採取している。屋根を設置することで検査環境の改善及び向上を図る。	1,180,000	1,180,000
	新型コロナウイルス感染症対策医療提供 体制整備事業	新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への往診や電話診療に ついて、宝塚健康福祉事務所による健康観察開始前から開始する 医療提供に必要な経費を補助する。	1,492,359	1,492,359
	病院事業会計補助金	新型コロナウイルス感染症の患者対応に従事した医療従事者に 対するR3年度3月分の防疫手当。	5,359,000	5,359,000
合計				71,954,359
R4	新型コロナウイルス感染症対策医療提供 体制整備事業	新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への往診や電話診療について、宝塚健康福祉事務所による健康観察開始前から開始する 医療提供に必要な経費を補助する。また、市の健診・検診を実施する医療機関における新型コロナウイルス感染症への感染対策を講じることに伴う負担増に鑑み、感染症廃棄物処理に係る経費負担軽減のため助成金を支給する。	3,532,247	3,532,247
合計				3,532,247
総合計				75,486,606